平成３０年４月２６日発行　№.１３８

奏風

学校だより　※※そうふう※※

長崎県立対馬高等学校

㋮㋮校長室の窓㋮㋮

出会いの季節

校 長　立 木 貴 文

ことのほか寒さの厳しかった冬も過ぎ、対馬高校のある東里の丘にも暖かい春の日差しが降り注いでいます。昨年は４月初めの入学式まで花をつけていた校内の桜も鮮やかな若葉の青さを誇り、ヒトツバダゴの花も例年より早く満開を迎えています。

初めて本校の学校だより『奏風』を手にとっていただいている皆様もおられるかと思います。校長の　立木 貴文　と申します。昨年４月に着任し２年目を迎えます。
この１年間、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本校では、今月９日に始業式・入学式を行い、新入生１４１名を含む４８０名の生徒で新年度をスタートしました。新入生の中には、離島留学制度によって島外から国際文化交流コースに入学した１６名も含まれています。島内の中学校を含めて２６の中学校から縁あって本校に集った４８０名の新入生それぞれが、互いに仲良く認め合い、また切磋琢磨しながら、それぞれの夢に向かって３年間の本校での生活を過ごしてもらえたらと願っています。
また、ご存知の方多いかと思いますが、本校は同じ校舎内に虹の原特別支援学校高等部の対馬分教室が併設されています。この分教室にも１０日の入学式で４名の生徒が入学しています。学校制度の関係で、高校と特別支援学校に分かれていますが、日頃から同じ校舎内で学び、歓迎遠足や体育大会なども一緒に行っています。ともに同じ学び舎で過ごす対馬の子どもたちです。分教室の職員とも協力し、両校の子どもたちが充実した日々が送れるように努めてまいりたいと思います。
教職員も４月の人事異動で教頭・事務長を含む９名の新たな職員を迎え、新たな体制で新年度をスタートしています。
「人は、出会うべき時に出会うべき人と出会う。」という言葉があります。
始業式でも新２・３年生に伝えたことではありますが、この春の本校での出会いが、すべての生徒・教職員それぞれにとって価値あるものとなるように願っています。また、子供たちがそのように感じることのできるように、職員ともども支援してまいりたいと思います。
保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、昨年度同様に本校の教育活動へのご理解とご協力、ご支援をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

ＰＴＡ総会のお知らせ

５月２０日（日）にＰＴＡ総会を開催します。午前中に授業参観、午後は卒業生保護者をお招きしたパネルディスカッションを企画しています。ぜひ出席ください。

平成３０年度入学式

４月９日（月）平成３０年度入学式が行われました。

男子６１名、女子８０名の１４１名の新入生を迎えました。式では、新入生を代表して、後藤瑠花さん（１－２）が高校生活における決意を力強く述べました。対馬高校での３年間が充実した実り多きものとなることを願っています。

いよいよ高校生活のスタートです

入学生代表の宣誓

対馬のことを学び考える「対馬高校ＥＳＤ対馬学」
７２回生が挑むテーマは、「対馬の産業～強みと課題～」

昨年度から、２年普通科の生徒が、総合的な学習の時間を活用して「ＥＳＤ（注）対馬学」を行っています。これは、本校が認定されているユネスコスクールの活動の一環として行っているもので、自分たちの故郷である対馬の魅力をもっと知り、また、対馬の抱える課題について議論し、その解決法を考えていくという取組です。

今年度の２年生（７２回生）が挑むテーマは「対馬の産業～強みと課題～」。昨年度の３学期から前倒しで行っており、全部で２０回実施する計画です。

昨年度からの続きで、第５回の４月１２日（木）は、長崎新聞社対馬支局長の緒方秀一郎様を講師として迎え、「課題の絞り込み方、まとめ方」について講義をしていただきました。

なお５月１０日（木）には、クラスごとに島内の事業所等約８社を訪問して研修を行うバス巡検を実施します。学校内では学べない事業所の努力や工夫を学んできたいと思います。

（注）ＥＳＤ（Education for Sustainable Development）「持続可能な開発のための教育」と訳され、環境、貧困、人権、平和、開発などの現代社会の課題を自らの課題として捉え、身近なことから取り組む教育活動で、文部科学省及び日本ユネスコ委員会はユネスコスクールを推進拠点として位置づけている。

＊＊新年度にあたって学年主任より＊＊

第１学年　学年主任：中村 孝治

平成３０年４月９日の入学式から１か月が経ちます。学校での様子を見ていると、一人ひとりが中学校とは全く違う環境で、早く高校生活に慣れようと、精一杯努力している姿が多く見られ、とてもうれしく感じています。この７３回生は、現在すすめられている教育改革の影響を受け始める学年です。

そこで第１学年の目標を「挑戦」さらに「挑戦」にしました。

こういう時代だからこそどっしりと構え、自分ができることを最大限追い求めようとする強い意志を抱く。知性を磨き、数多くある学校行事で感じたこと、思ったことをよく考え、相手を大切にし、励まし合い、共に向上しようとする心を育てたいと感じています。今後多くの場面でご家庭のご理解とご協力をいただく場面が多くあると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

第２学年　学年主任　山田 健司

７２回生の対高２年目がスタートしました。今年度は、学校の中核として、３年生を支え、１年生の模範となり、各行事や部活動などを盛り上げていかなければなりません。そのためにまずは、身なりや掃除など「隗より始め」て、４月の短期目標である、「変革」を実行してみましょう。

今年度の学年目標は「互いに切磋琢磨し、全力で学業に勤しみ、自己の確立を目指す」です。今の自分に満足することなく、仲間としのぎを削って勉強や部活動、学校行事に励み、自分の強み、自分にしかできないことなどを身に付ける１年間にして欲しいと思います。光輝くダイヤモンドの原石も、しっかりと磨き鍛えなければ、その魅力は見る人に伝わりません。来年の進路実現に向けて「自己」の研鑽に努め、自分を高めていきましょう。

２年生になって１ヵ月が経ちますが、年度始めに立てた各自の目標に向けて何か行動を起こせたでしょうか。自分がやると決めた以上、しっかりと計画を立てて行動し、目標を実現させて欲しいです。我々教職員も皆さんを全力でサポートしますので、一緒に頑張っていきましょう。保護者の皆様におかれましても、昨年に引き続き、お子様のさらなる成長のためご協力頂ければ幸いです。１年間どうぞよろしくお願いいたします。

第３学年　学年主任：池田 翼

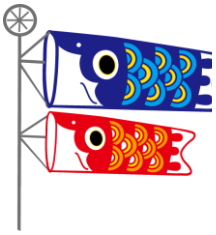
いよいよ勝負の一年が始まりました。最初の学年集会で話したように、今年度の学年目標を「自己実現～最高『の』学年へ」としました。１年生の時は「凡事徹底」、当たり前のことを当たり前にできるという社会人として最低限のことを身に付け、２年生の時は「自己研鑽」、当たり前のことができるようになったうえで「なりたい、なるべき自分」になるために自分を磨き、そして３年生で「自己実現」、「なりたい自分」になったうえで最終的に一人ひとりが「なりたいものになる」ためにひたすらに努力をする、そういう一年であってほしいと思いこのような学年目標にしました。

新学期が始まり、およそ１か月が経ちました。学年全体として、最高学年としての落ち着きや自覚を持って学校生活を送っている様子を見てうれしく思っています。皆さん一人ひとりが「なりたいもの」になり、７１回生が最高の「の」学年として笑って卒業できるように頑張りましょう。１年間よろしくお願いします。

公開授業週間

５月２０日（日）～２５日（金）は公開授業週間です。お子さんの授業の様子を是非見に来てください。正面玄関に受付を設けていますので、そちらからお入りください。学校案内図や時間割も用意しています。

５月の行事予定



１日（火）　火①～⑥＋水⑥
２日（水）　考査発表
　　４５分５校時日課
３日（木）　憲法記念日
４日（金）　みどりの日
５日（土）　こどもの日
７日（月）　公務員模試（３年）
８日（火）　英単テスト、眼科検診（１年）
９日（水）　生徒総会
１０日（木）　ＥＳＤ対馬学バス巡検（２年）
１１日（金）　歯科検診（１，２年）
１４日（月）　中間考査（～１６日）
〔クラスや学年により考査日数が異なる場合があります。〕
１６日（水）　学年集会、容儀検査
１７日（木）　補習再開（２，３年）補習開始（１年）
２０日（日）　授業参観・ＰＴＡ総会
　　離島留学生保護者会
　　公開授業週間（～２５日）
２１日（月）　代休（5/20 分）
２２日（火）　高総体前短縮授業（～３１日）
２４日（木）　内科検診（１，２年）
２８日（月）　高総体代休（6/2 分）
３０日（水）　高総体推戴式

6/2(土)～5(火)高総体
応援
よろしくお願いします

生徒玄関前の掲示板には、毎月生徒向けのメッセージを掲示しています。
今月は、図書研究部の担当でした。

今月の掲示板

対馬高校の校訓

至誠剛健

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization
Member of UNESCO Associated Schools

「至誠」とは誠実であること。「剛健」とは心身が強くたくましいこと。

新入生のみなさん、１１０年を超える歴史と伝統を誇る「対高」で充実した３年間を過ごしましょう！